

福島県病院協会ニュース

発行所：一般社団法人 福島県病院協会／発行人：佐藤勝彦／発行日：令和2年12月25日(金)
〒960-8036 福島市新町4-22 (福島県医師会館3階) / TEL 024-521-1752 / FAX 024-521-2986

第44号

地域医療支援病院の要として愛される病院を目指して

北福島医療センター 院長 佐藤 智彦



令和二年四月一日より吉田浩前病院長の後任として北福島医療センターの院長に就任しました。

私は昭和四十六年、東北大学医学部を卒業して直ちに脳神経外科(鈴木二郎教授)に入局し、脳外科医として仙台市立病院、いわき共立病院、国立仙台病院での研修後、同院脳卒中センターで勤務して十年の医局生活を送りました。次に大分市医師会立アルメイダ病院における脳神経外科と救命救急センターの立ち上げに二十四年間携わり、その後、管理職として国立病院機構宮城病院副院長、同機構岩手病院院長、そして北上済生会病院の副院長・院長代行・院長・参与を経て北福島医療センターにまいりました。

当センターは福島市の北に隣接する伊達市の行政区である保原地区にあり、東に霊山、西に吾妻連峰が望まれ、近くには悠々と阿武隈川が流れ、病院の周囲は桃畑で恰も桃源郷に居るかの如くです。

創始者は佐藤喜一理事長です。昭和三十年に内科・産婦人科(十二床)から始まり、外来専門の保原中央クリニック、保育所(わんぱくらんど)、介護養老型医療施設(梁川病院)、介護老人保健施設(プライムケア桃花林)、訪問看護ステーション(ほばら、あぶくま)、居宅介護支援事務所、伊達市保原地域包括支援センター、ホームホスピス(まほろば)等を作り上げ平成二十三年八月には福島県の医療機関では最初の公益財団法人仁泉会として認定されて、伊達市の医療と介護・福祉を担うまでに発展させました。この仁泉会の中心となる病院が当センターです。当院は平成二十一年に地域医療支援病院としての指定を受け、病床数二二六床(一般一四三床、回復期リハ五十五床、包括ケア二十八床)、標榜科は内科、脳神経内科、血液内科、内科・リウマチ科、糖尿病・内分泌科、消化器内科、総合内科・呼吸器科、循環器内科、消化器外科、外科、乳腺外科、整形外科、婦人科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科の十八科で、その中の十四科が学会教育認定施設になっております。職員数は常勤医十六名、非常勤医五十七名、看護職員一八六名、医療技術員八十三名、事務職員四十七名の計三八

九名です。当院は、特にがん分野においては血液内科・乳腺科・消化器科を中心とした高い専門性を有し、高度な画像センター並びに放射線治療センターも完備し、そこに福島医大の放射線科、腫瘍内科、川崎医大の乳癌病理学の各教室からの強力な支援の下に臨床教育がなされております。さらに予防医学の面からは全日本病院協会指定の人間ドック機関も兼ね備えており、県北地域の中核病院として急性期の治療を含め、リハビリテーションにも関係して回復期リハ、維持期リハの医療の他に救急医療、保健予防・啓発活動、さらに医学教育、看護学生、専門学生などの教育にも積極的に取り組んでおります。

新型コロナウイルス感染症の対策に関しては、本年六月から伊達市・伊達医師会との協同事業として敷地内に「伊達地方発熱外来」の診療棟が設営され、院内でのコロナ対策班と共に地域の医療を守っておりますが、次へのステップとして、インフルエンザ流行期を見据えた伊達地方の発熱外来を充実すべくドライブスルー方式を取り入れたPCR検査や抗原検査のシステム化をはかっております。

伊達市は桑折町、国見町を含めて人口は約八万五千人で高齢化率約三五% (令和二年三月現在) です。この高齢者を多く抱え、単独の自治体病院を持たない伊達市の医療を支えているのが医師会員の先生方を中心としたクリニックや診療所であり、当センターは、その支援病院としての役割を担っています。

しかし問題は複数疾患を抱えている高齢者の入院医療、すなわち、単一科に紹介できない患者の受け皿としての医療がかなり脆弱で、これまでは入院が必要なお患者や救急車搬送が必要な患者の多くは公立藤田病院や福島赤十字病院を中心にお引き受け頂きましたが、この負担を少しでも軽減すべく本年十月より伊達市との共同で当院に福島医大の寄附講座として「総合内科・感染症科」が開設されました。超高齢社会で複数疾患を総合的に診察できる総合内科のニーズが高まっている中で高齢者を中心とした入院医療、救急医療のスペシャリストである総合内科医を養成していく事は、今後、入院医療、救急医療のニーズが増加する県北地区において大いに期待されるものと思っております。

最後に、当院の理念は「笑顔を咲かそう」です。豊かな人間性、高い「専門性」で患者さんばかりでなく職員さんの「幸せ」という「花を咲かそう」です。患者さんの立場で考え、常に研鑽を心がけ、そして仲間への気配りを心がけ、人材が育つ組織を目指しております。「親切な医療」「良質な医療」、その理念の下、それに向けて職員一同、頑張っておりますので、福島県病院協会会員の皆様の御指導、並びに御支援の程よろしくお願いいたします。